

忠臣蔵

人の上に立つ人間は、決して秀才である必要はない。自分より遙かに優秀で有能な部下たちと一緒に、共に喜び、共に悲しめることが大切なのである。

初的女性東大教授の中山千枝女史が、大石内蔵助とナポレオンはどちらが本當の指導者かと比較している。

世界史に名を残す英雄と日本史に少し出る程度の大石内蔵助、誰でもリーダーはナポレオンのほうがふさわしいと思う。しかし、中山女史は大石内蔵助こそ優れたリーダーだという。なぜなら、ナポレオンがセントヘレナ島で死ぬとき、彼と死を共にしようとした者は誰一人としていなかったのだから。

これが日本民族の歴史なのである。森の言う教育ではない。

米が恐れる「武士道」の日本民族なのである。前にも書きましたが、(7月10日付NO42号・世界の8大文明圏の至宝)で、

【再掲】・・・ここで特異なのは、日本だけ一国で一つの文明圏を形成する唯一の国です。

この事は世界の歴史に重要な意味を含んでいます。日本が「世界」を救う天命の新时代が来たのです。

日本文明の核心は心の美意識にあります。「日本人の心、魂、精神」が世界と人類を救う。国を愛することは、日本文明を愛すること、日本のことを愛することだと私は思います。了

日本の男が優れていたのではない。文明を、それを支えた女性がいいたのです。生かされたのです。

全ての男は女から生まれた。

今度こそ、真剣に「日米安保条約の無条件延期(?)」を再検討すればいい。「アメリカが本気で日本を守ってくれる」という「神話」を信じている日本人はもうほとんど

居ないと思う。

また、「日米対等」について、「いままでのどこが対等でなかったか」という町村氏の質問に対して、鳩山首相の明快な答弁が目につきました。

首相は、「これまでの日本の外交は対米追従だった。米国から強く言われると日本の外交姿勢は大きく変わらざるを得なかった」と明言した。その上で、「イラク戦争は間違っていた」。

ブーツ・オン・ザ・グラウンド (現場に出て来い) の意味。副島隆彦注記) と米国の

に言われれば、自衛隊をイラクに派遣した。ショー・ザ・フラッグ (敵か味方か、旗幟(しきし)を鮮明にせよ。の意味。副島隆彦注記) と言われれば補給艦の支援をした」とし、現在の日米関係は対等ではないと断じた。

これまで、こんなに明快な答弁をした日本の首相はいなかった。このことを、メディアはわかっているのか。あまり驚いていないようだから、分かっているのだらう。この鳩山首相の発言は大変な発言だ。

米中に対峙し、日本の起死回生の一手は、まだまだある。

孔子は喜怒哀楽の激しい人だった。「憤り(いきどおり)」を發して食を忘れ、樂しみて以て憂いを忘れ」と論語にある。弟子が殺されたときには周りは

ばかり泣きわめいた。その時の様子は「慟哭」という言葉

のいわれになっているほどである。

喜怒哀楽は人間の一番自然な姿である。自然とは自

喜怒哀楽

燃であり、自らが燃えるのである。つまり、自らのエネルギーが起爆する状態が自然なのである。

喜怒哀楽を失うことは不自然な状態である、自然体ではないのである。

義憤で、自らが燃える状態が自然なのである。

利己心は必ず不安を呼び込みます。感謝を忘れ、砂を掛けて去る者に何の道理もありません。

原因は全て自分にあるのです。それぞれの心の中にあるのです。

他から来るものではありません。災いは内から呼び込んでいるのです。

即ち「類は友を呼ぶ」。許される者たちではない。



(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2009年12月1日 (火) N082

地域から明るく未来を作ろう